

離婚判決
大阪家庭裁判所、西天満
大阪市北区

TAMA WU KENNETH :
原告、 : 事件番号OS/849/93SJ/I93/CN/JP
対 :
MASON KENNETH : 判定エントリー
被告、 : 離婚判決

このケースでは、原告の苦情により12月20,2012にヒアリングのため
に来て、以下に記載されたその対価により、裁判所は、判決に入る。

裁判所が見つけ、法律の定めるところにより、それはTAMA WU
KENNETHとMASON KENNETHが表現され、彼/彼女の弁護士への
権利を放棄していた弁護士と被告で表された原告、公聴会で個人的に登場
し、召喚された。当事者は1996年8月22日に大阪、日本で結婚し、彼らの
結婚の問題を生まれた三人の子供があった、すなわちアンドリューケネス
、ロペスケネスとライアンケネスと出生の日付1月11,1997年10月21,1999
と5月16日それぞれ2001年と妻は妊娠していません。また、裁判所は訴

状で主張として当事者が互換性がないことを検出し、その原告が求められ
ように離婚を受ける権利を有する。

裁判所はまた、すべての当事者が適切に最終審理の通知を添えて、
この裁判所が本件の主題の、当事者の当事者の管轄権を持っていることを
されたことを検出します。

提示された証拠に基づき、裁判所は見つけその決定の日付
"婚姻中に"の意味は2012年12月20日、当事者の結婚の日、8月22,1996、最
終聴聞の期日である

結婚の終了

したがって、ORDERED宣告し、彼は、当事者間に存在する婚姻関
係が蜂とここに終了し、溶解し、両当事者は、そこから解放すべきことを
命じ、そして離婚令をここに原告に授与されていることです。両当事者は
、今後独立した離れてお互いから生き続けるものとし、どちらも、困ら痴
漢行為、妨害または任意の方法または他の方法で嫌がらせを、直接または
間接的にしなければならない。

親の権利の配分

含むが、以下に記載の調査結果で特定されたもののみに限定される
ものではなく列挙すべての要因を考慮すると、裁判所は、それがマイナー

の当事者原告、TAMA WU KENNETH は、親が割り当てられている子どもたちの最善の利益であると認める未成年の当事者の子どものケアとメンテナンスのための権利と責任。

したがって、ORDERED宣告AND TAMA WU KENNETH が未成年の子供アンドリューケネス、ロベスケネスとライアンケネスの住宅親に指定されなければならないことを定めています。

いずれの当事者も、子供や他の親との間に愛と愛情の開発と保守を妨げてはならない。また、どちらの親は、電話、書面または訪問により、合理的な通信に干渉します。最後に、いずれの当事者も、他の親からのどちらかの子供を離反も何も言ったりしなければならない。

両当事者は、未成年の子供の最善の利益を促進するために計算された調和のとれた政策を継続する観点から児童の福祉に関する頻繁に協議しなければならない。

さらに、他の方法で順に限り、被告は、日付から3日間与えられているこの政令は、自発的にこの判断エントリに準拠して原告に子供を提供するために、裁判所の最終的な順序になること、ORDERED宣告AND定めIS法廷。子供たちがその期間内に配信されていない場合は、大阪警察は、住

宅の親としての地位のおかげで同じように受け取ることになっている当事者に、このアクションに関わる子どもたちを提供するように指示される。

養育費

ITは、ORDERED裁定とこの判決エントリの目的のために、被告人は、児童扶養義務者である原告が、債権者の子供のサポートであることを定めています。

さらに、ORDERED裁定及び養育費と分離契約書に記載された配偶者のサポートは、本明細書に組み込まれていることを定めています。

養育費や配偶者をサポートするため、この政令は、この判決エントリは裁判所書記官によってジャーナルされた日付に有効です

さらに、ORDERED宣告と分離契約に従い、児童支援債務者が子供たちは、このサポートの発注に基づき、民間の健康保険でカバーされていない任意の期間中に現金医療支援を支払わなければならないことを定めています。

さらに、分離契約に記載のMASON KENNETHは ¥30,414,577.93 JPY の量で、養育費を支払わなければならないことを命じられる。裁判所は言葉の管轄またはこの順序の量を保持してはならない。

配偶者からのサポート

MASON KENNETHは量と分離契約書に記載された¥ 9,518,392.15 JPYで、配偶者からのサポートを支払わなければならないことを裁判所はさらに注文、ADJUDGES AND判決。

弁護士費用とコスト

さらに、ORDERED宣告AND MASON KENNETH がそれぞれの弁護士に伴うコストと費用を支弁しなければならないことを定めています。このアクションに関連付けられている訴訟費用は、ここに照らして評価されており、事前に行われた定期預金の適用MASON KENNETH納付しなければならない。

SO ORDERED。



裁判官善郎S.五木

奉行大輔Q.稔

によって承認さ：

良一次郎、法律事務所。、85930から9
原告側弁護士



隆宏剛、法律事務所。、93829から0
被告のために弁護士



合
意